

北区

ごみゼロ



リターナー

ニュース

第4号

平成28年3月発行

「ごみ減量」リサイクル施設見学会



みなさん笑ってえ～
はい！チーズ



「へえ～そうだったのか」
吉川社長の説明に聞き入る
参加者のみなさん



なるほどお～
こんなふうになってたんかあ

平成28年2月9日（火）「ごみ減量・3Rの推進」の一環として今年度の施設見学は、空き瓶の「リユース・再使用」を全国展開で推進しておられる、京都市伏見区の洗びん工場（株）吉川商店に行っていました。

当日は、少し冷え込みましたが好天に恵まれ、応募された北区民、推進員の方、センター職員、計16名で参加してまいりました。

吉川商店は特に日本酒、焼酎の一升瓶の洗浄を中心に、全国から集められた空き瓶の内、約4万本を一日で洗浄・消毒をして、また全国に出荷する工場で、参加された皆さん方も初めて見る工程を興味深く見学されていました。

その後、リユースびんの現状などをパワーポイントで説明を受け、推進員さんからの質問にも答えていただき終了いたしました。いずれにしても、この施設見学会で体感された経験を、さらなるごみ減量・3Rの推進にご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

H28. 2/17 (水) 大阪ごみ減量市民交流会



事例発表の説明を聞く推進員

交流会の内容を地域の活動に活かしてくださいね～
お願いしまあ～す



各グループで討議を深め、意見交換



大阪ごみ減量市民交流会が平成28年2月17日、大阪駅前第3ビル19階「大阪産業大学サテライトキャンパス」において開催され、各区より廃棄物減量等推進員が多数参加され、北区からも2名の推進員が参加されました。

第一部は事例発表ということで、和歌山県橋本市衛生自治会より「生ごみの堆肥化とごみ減量の取り組み」、吹田市からは「吹田市における廃棄物減量等推進員の活動」について報告がありました。

第二部はごみ減量・リサイクルの進め方等についてテーマごとに小グループによる意見交換・情報交換が行われ、各地域でのごみ減量の取り組み等について活発な意見交換が行われ、終了いたしました。参加いただきました、堂島連合・入江推進員、本庄連合・西野推進員、大変お疲れ様でした。

今後とも地域における「さらなるごみ減量・3Rの推進にご協力をお願いいたします。

《編集・発行》

大阪市環境局 北部環境事業センター

大阪市北区同心2-8-14

TEL:06-6351-4000 FAX:06-6351-4049

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

